

議会改革特別委員会検討事項（平成30年4月4日）

《議事堂のあり方について》

項目	検討結果
議事堂のレイアウト	今回提示された新庁舎議事堂平面図基本設計案の見直案をもとに、基本設計を進めてもらうことに決定しました。

《平成29年3月22日の委員会で提案された検討項目》

項目	各委員からの主な意見及び検討結果
災害時における議会としての対応について	<p>【各委員からの主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none">・現場にいる議員からの意見を集約するところは決めておいた方がよい・時間軸等、状況に応じて対応が変わる点もある。現状の大規模災害時の対応に関する申し合わせ事項とあわせて、ベースに作りこめばよいのではないか・参集の基準が震度5弱というのはどうなのか。震度5強でもよいのではないか・地震だけでなく、風水害についても対応を・議会事務局職員は災害対策本部とは一線を画した方がよい・災害時に議会事務局が独自に動けるよう、執行部と調整が必要 <p>協議の結果、今後も引き続き検討していくことを決定しました。</p>